



《オービックシーガルズはわがまち習志野市の誇りです》

日本社会人アメリカンフットボール（Xリーグ）の王者“オービックシーガルズ”が史上初の4年連続日本一の偉業に立ち向かいます。8月31日に開幕する「2013秋季リーグ」では、王者の名にふさわしい“本気”の戦いと“ワクワクするフットボール”で私たちを楽しませてくれるでしょう。

本市茜浜のグラウンドを本拠地とし、今年10年目という節目の年を迎えるオービックシーガルズは、ホームタウン活動をととも大切にし、地元である習志野市にも大きく貢献していただいています。その一端をご紹介しますと、大橋誠ヘッドコーチを各種講演会にお招きし、チームマネジメントについてご講演いただいている他、選手やコーチの皆様による市内小学校でのフラッグフットボール体験授業の開催、専属チアリーダー「SEA-Cheer」の市内各地域で開催される行事への出演など、文化・スポーツに関する市民意識の高揚やトップレベルのアスリートと子どもたちが身近に触れ合う機会を創出し、また、様々なイベントを華やかに彩り盛り上げていただいています。

本市では、このような多岐にわたる地域貢献活動と昨シーズン達成された3年連続日本一の功績を称え、本年1月17日に市民栄誉賞を授与いたしました。市民栄誉賞の受賞は3例目で、団体としては初受賞です。

このように習志野市の誇りであるオービックシーガルズが、初めて地元習志野市の秋津サッカー場で公式戦を戦うことが決定いたしました。9月29日（日曜日）の13時30分キックオフ、対戦相手は「IBM BigBlue（ビッグブルー）」です。

この地元開催試合の実現には、習志野市サッカー協会をはじめ関係者の皆様の多大なる御理解と御協力をいただき、私も地元市長として、また大のオービックファンとして、多くの市民の皆様にもオービックシーガルズとアメリカンフットボールの魅力を感じていただきたいという熱意をもって取り組んでまいりました。もちろん当日はオービックの応援に駆け付けます。

習志野市民を代表し、「地元チーム・オービックシーガルズ」が与えてくれる、誇り、親しみ、感動、夢、希望に感謝しつつ、来年1月3日に東京ドームでオービックシーガルズと習志野市が、もう一度、歓喜と大輪の笑顔に包まれることを夢見ています。

『習志野市の誇りを胸に！頑張れ、オービックシーガルズ！！』

平成25年8月26日

習志野市長 宮本 泰介



1月17日市民栄誉賞授賞式にて 全員でV3のサイン